



令和7年度 宮前区地域デザイン会議資料

テーマ:「**ア**ートで**つ**ながる**る**宮前区」



令和7年5月26日
宮前区役所

01

地域デザイン会議とは？

- **地域デザイン会議**は、区民の方々に「**区における行政への参加**」の機会を広げ、多様な意見をいただきながら、**地域課題の解決につなげていくための取組**
- 「**区民会議**」に替わる**新しい参加の場**として、**令和3～5年度**まで**試行実施**を踏まえ**令和6年度**から**本格実施**
- **令和3・4年度**は「**公共施設の地域化**」、**令和5年度**は「**公園の落ち葉の活用**」、**令和6年度**は「**前向きな終活を地域の人々で考える**」をテーマに意見交換を実施

＜機能によるイメージ＞

平成18年度～平成30年度

区民会議

【附属機関】

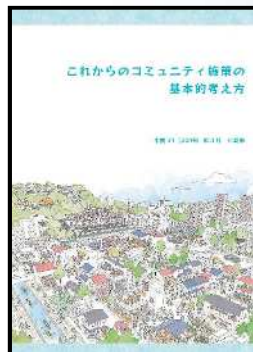
2つの機能

・「区における行政への参加」

・「参加と協働による地域課題の解決」

「区における行政への参加」の機能
(意見交換・議論し、実践する場)

「これからのコミュニティ施策の基本的な考え方」
(平成31年3月策定)



社会が**複雑化**する将来に、**自分らしく、幸せに暮らせる地域社会の実現**を目指すよう、川崎市としての考えをまとめたもの。

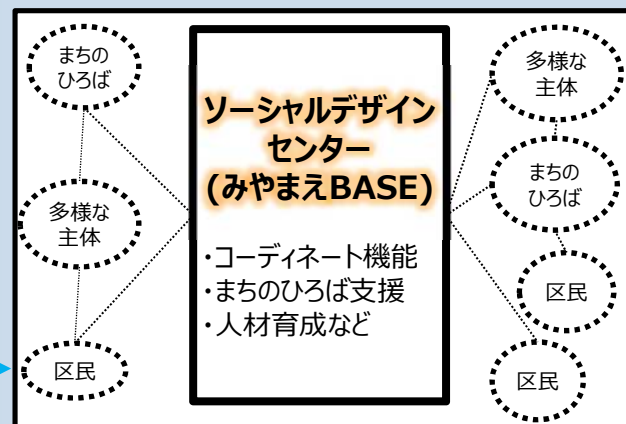
「参加と協働による地域課題の解決」の機能
(実践の場)

○行政 試行期間（令和3～5年度）を経て
令和6年度から**本格実施**

地域デザイン会議

連携

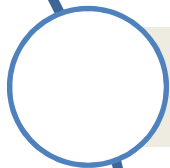
○地域コミュニティ **令和5年5月～**
(区域・地域レベルの「新たなしくみ」)



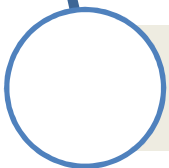
- 
- (1) アートでつながる宮前区をテーマとした理由等
 - (2) 区内のアートの取組事例について
 - (3)【意見交換①】 アートの魅力・すばらしさ
 - (4)【意見交換②】 アートの可能性
 - (5)【意見交換③】アートを展示する場所の可能性
 - (6) 今後の予定



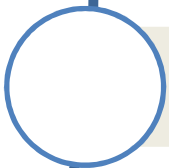
（１）アートでつながる宮前区をテーマとした理由等



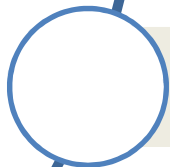
（２）区内のアートの取組事例について



（３）【意見交換①】アートの魅力・すばらしさ



（４）【意見交換②】アートの可能性



（５）【意見交換③】アートを展示する場所の可能性



（６）今後の予定

04

川崎市の取組「アート・フォー・オール」

- 川崎市には、地域に根差した多様な文化やミュージア川崎シンフォニーホールや藤子・F・不二雄ミュージアムなど文化芸術資源が豊富に存在しています。
- こうした資源を活用しながら、川崎のまち全体をフィールドとして、文化芸術を介して多様な人々を結びつけ、アートが有するさまざまな価値や魅力により、コミュニティを形成することで、誰もが文化芸術に触れ参加できる環境づくり「アート・フォー・オール」の実現に向けて、取組を進めています。



川崎市の多彩な文化芸術資源



- 「こと！こと？かわさき」は、東京藝術大学と連携し、アートフォーオールの実現に向けて、川崎のまち全体をフィールドとし、アート（文化芸術）を介して、人と人、人と場所、人とモノの間に「こと」を生み出し、人々がつながり合う「アートコミュニティ」を育むプロジェクトです。
- 「こと！こと？かわさき」の主体となるのは、アートコミュニケーター（愛称「ことラー」）で、アートを介して「こと」を起こす人々です。様々な背景や興味関心を持つ人々が集い、対話を重ねることから活動が始まります。ことラーは、会社員や学生、フリーランサー、専業主婦、退職後の方など、多彩な人々で構成され、活動は3年間。その後は、プロジェクトの外へコミュニティの輪を広げ、市内各所で「アートで人々がつながっているまち」をつくっていくことを期待しています。



（ことラーとは？）

「こと！こと？かわさき」の主体となるアートコミュニケーター（愛称「ことラー」）



宮前区における文筆家・芸術家・芸能家の数(政令指定都市のみ)

- 総務省統計局が実施している「就業構造基本調査」における文筆家・芸術家・芸能家の数に関して、宮前区は政令指定都市の行政区の中で、2010年度には3,480人で上位から3番目、2015年度にも3,570人で上位から3番目、2020年度には中原区、高津区に抜かれたものの、4,060人で上位から5番目となっており、政令指定都市の中では、クリエイティブな活動をしている方は多い傾向にあります。

2010年度

政令市の上位から3番目 (3,480人)

地域ランキング (市区町村データ) 都道府県データへ切り替え

調査年: 2010年度 地域ランキング F1310_文筆家・芸術家・芸能家 階層

川崎市

順位	地域	F1310_文筆家・芸術家・芸能家【人】
1	14117_神奈川県 横浜市 青葉区	5,550
2	14109_神奈川県 横浜市 港北区	4,500
3	14136_神奈川県 川崎市 宮前区	3,480
4	14133_神奈川県 川崎市 中原区	3,210
5	14153_神奈川県 相模原市 南区	2,980
6	14135_神奈川県 川崎市 多摩区	2,880
7	40133_福岡県 福岡市 中央区	2,820
8	01101_北海道 札幌市 中央区	2,790
8	14134_神奈川県 川崎市 高津区	2,790
10	14102_神奈川県 横浜市 神奈川区	2,580

2015年度

政令市の上位から3番目 (3,570人)

地域ランキング (市区町村データ) 都道府県データへ切り替え

調査年: 2015年度 地域ランキング F1310_文筆家・芸術家・芸能家 階層

川崎市

順位	地域	F1310_文筆家・芸術家・芸能家【人】
1	14109_神奈川県 横浜市 港北区	5,290
2	14117_神奈川県 横浜市 青葉区	5,030
3	14136_神奈川県 川崎市 宮前区	3,570
4	14133_神奈川県 川崎市 中原区	3,430
5	14134_神奈川県 川崎市 高津区	3,340
6	14135_神奈川県 川崎市 多摩区	3,300
7	14137_神奈川県 川崎市 麻生区	2,960
7	14153_神奈川県 相模原市 南区	2,960
9	04101_宮城県 仙台市 青葉区	2,710
10	40133_福岡県 福岡市 中央区	2,640

2020年度

政令市の上位から5番目 (4,060人)

地域ランキング (市区町村データ) 都道府県データへ切り替え

調査年: 2020年度 地域ランキング F1310_文筆家・芸術家・芸能家 階層

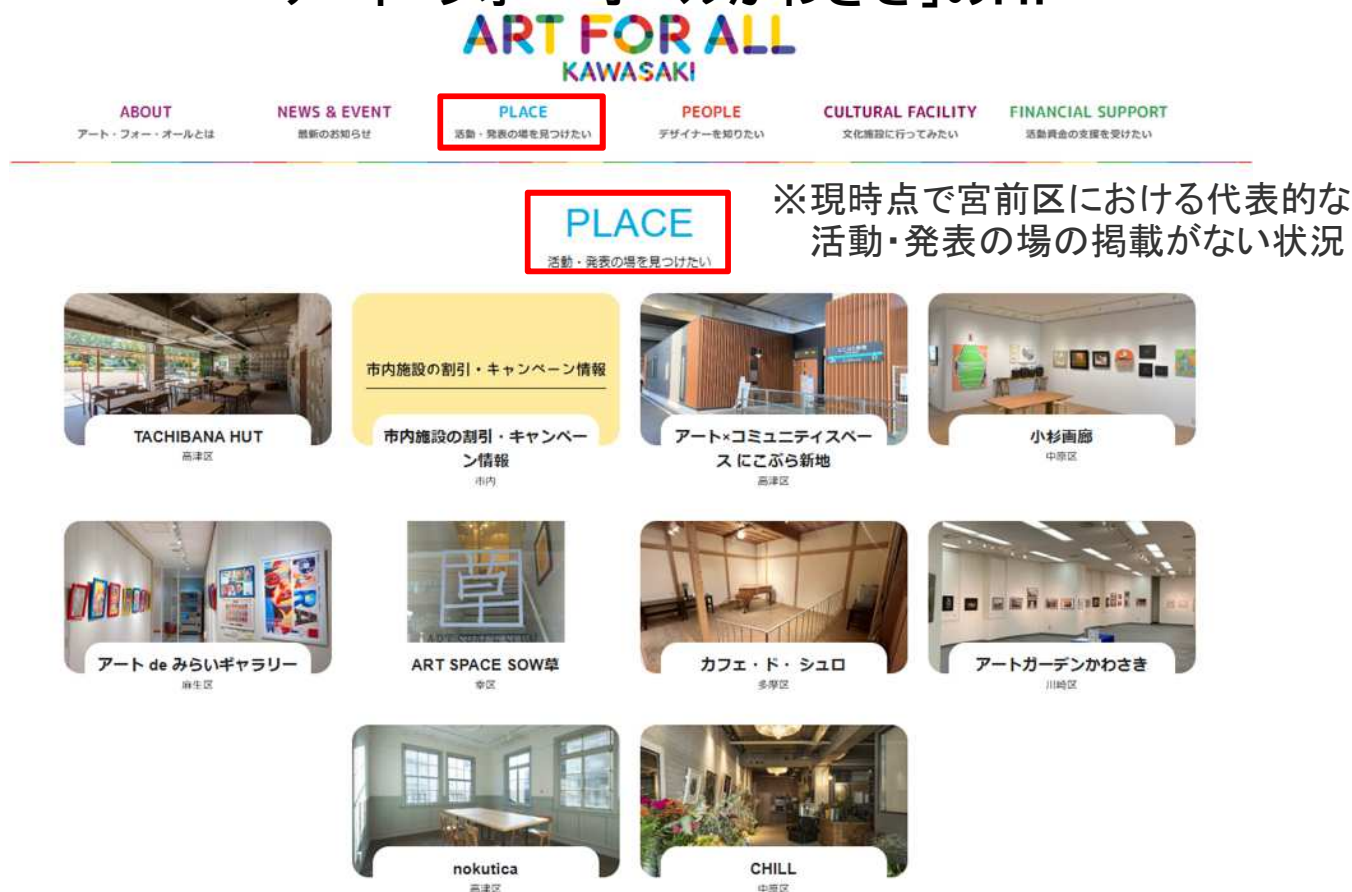
川崎市

順位	地域	F1310_文筆家・芸術家・芸能家【人】
1	14109_神奈川県 横浜市 港北区	6,480
2	14117_神奈川県 横浜市 青葉区	5,620
3	14133_神奈川県 川崎市 中原区	4,600
4	14134_神奈川県 川崎市 高津区	4,240
5	14136_神奈川県 川崎市 宮前区	4,060
6	14135_神奈川県 川崎市 多摩区	4,030
7	40133_福岡県 福岡市 中央区	3,820
8	01101_北海道 札幌市 中央区	3,560
9	14153_神奈川県 相模原市 南区	3,350
10	40134_福岡県 福岡市 南区	3,060

出典) 就業構造基本調査 (総務省統計局)

- アートフォーオールかわさきのホームページに掲載されている、アート等の活動や発表する場所に関して、現時点で宮前区における場所の掲載がないなど、クリエイティブな活動をしている方が多い一方で、市民館の区民ギャラリーなどの公共施設を除くと、活動・発表する代表的な場所が少ない状況にあります。

「アート・フォー・オールかわさき」のHP



ART FOR ALL KAWASAKI

ABOUT
アート・フォー・オールとは

NEWS & EVENT
最新のお知らせ

PLACE
活動・発表の場を見つけたい

PEOPLE
デザイナーを知りたい

CULTURAL FACILITY
文化施設に行ってみよう

FINANCIAL SUPPORT
活動資金の支援を受けたい

※現時点で宮前区における代表的な活動・発表の場の掲載がない状況

TACHIBANA HUT
高津区

市内施設の割引・キャンペーン情報
市内施設の割引・キャンペーン情報
市内

アート×コミュニティスペースにこぶら新地
高津区

小杉画廊
中部区

アート de みらいギャラリー
麻生区

ART SPACE SOW草
幸区

カフェ・ド・シュロ
多摩区

アートガーデンかわさき
川崎区

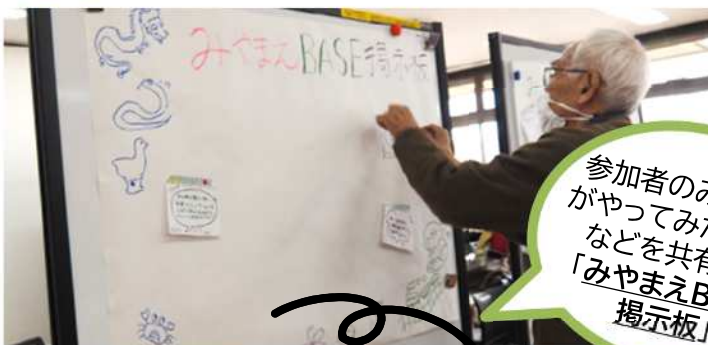
nokutica
高津区

CHILL
中部区

- こうした課題は、地元でゆるくつながる交流の場である宮前区ソーシャルデザインセンター「みやまえBASE」においても課題として提起され、個人で美術作品を展示する場所がほしいというアイデアが出される中、鷺沼駅前のシェアオフィスを活用した、スピンオフ企画が実施されました。

第3回 みやまえ BASE

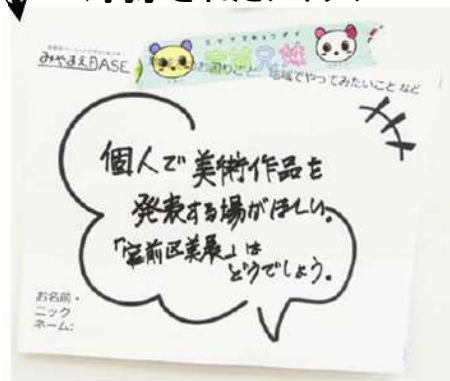
2024年2月18日(日) 13:00~17:00 @宮前区役所



参加者のみなさんがやってみたいことなどを共有する「みやまえBASE 掲示板」

アイデアを形に

↓ 掲示されたアイデア



鷺沼駅前のシェアオフィスを活用→



- スピンオフ企画として、昨年6月27日から7月3日まで、駅前のシェアオフィスにて、宮前区で活動しているアーティストの作品を展示し、期間中に延べ約300人の方が来場しました。

「みやまえの丘」に集う
アーティストたちと
つながるコミュニティ美術館！

さき沼
アート展

Produced by さき沼 BASE

2024
6.27(木) - 7.3(水)
11:00 - 19:00

6月29日は「みやまえBASE」同時開催 13時～16時
会場：さき沼会議室 / さき沼シェアオフィス2階
※リトルマーメイド隣 / フレスコさ沼向かい 徒歩3分

入場無料
※ワークショップ・絵画イベント等は
有料となる場合があります。
※こちらに記載のない方の
展示もご紹介します。

ゆるくつながり、適度にはっておいでくれる関係性のある地域の居場所。
そこへ行くと、なにかを語りたくなる。絵を描きたくなる
大事な声、本来のわたしの声も聞こえはじめる

そして、「人と人、その全体性を回復させる」「アート」をわたしたちはじめたくなる
このまちに生き、もっと健康になるために――

いま、ここからはじまる

アートとデザイン、声でつながる「コミュニティ美術館」が始まる！



アートとデザイン 身体と心、暮らしの接点を掘げたい

宮前区のアーティスト

1. 浅見園枝	5. 大島京子
2. 安藤尚美	6. Keppy
3. 石井康夫	7. 貴房
4. 石井房枝	8. 西方忠男

アーティストの声を聴く、つながる対話企画
ワークショップ等も同時開催

※ワークショップ・絵画イベント等は
有料となる場合があります。
※こちらに記載のない方の
展示もご紹介します。



みやまえBASEの企画ともコラボし交流を目的としたマルシェ

- 昨年11月30日(土)に開催した「みやまえBASE」においても、一部のアーティストの方に参加いただきながら、ワークショップ等を通じて、アーティストと来場者がつながる企画を実施しました。

みやまえBASEを開催します
～マルシェとカフェでつながろう～

地元でゆるくつながることを趣旨としているみやまえBASE。今回はみやまえBASEの企画会議メンバーがそれぞれの得意分野を生かしたさまざまなブースを出展し、参加者の皆さんをお待ちしています。みやまえBASEに参加して地域とのつながりの一歩を踏み出してみませんか。

地区役所企画課 ☎044-856-3133 FAX 044-856-3119

11/30(土)
13:00～

QRコード
区HP

「マルシェ & つながるカフェ BASE」

みやまえBASEに気軽に、どなたでも参加してほしいという企画メンバーの思いから今回はマルシェの形式で開催します。真ん中にあるブースで、会場にいるみんながコーヒーなどを飲みながら交流し、つながっていただけると思います。気軽に遊びにきてください！

小川さん

出展内容

チェアヨガでセルフケア
椅子に座りながら、呼吸に合わせてリラックスした状態で体を動かします。普段あまり運動しない方も安心してご参加ください！

シオミさん

みんなでつんつん！羊毛フェルト
羊毛フェルトを使って、カラフルでプツツと笑えるような作品を製作しています☆ 当日は、冬のイベントにピッタリな雑貨もご用意していますので、皆さんぜひ遊びに来てください！

あゆみさん

世界で一つのマグカップを作っちゃおう！
有馬でトールペイント教室をしています。絵を描くのが苦手な方も夢中になって、いつのまにか絵を描く楽しさの虜に！ Let's Paint!

大島さん

クリスマス工作WS
地域で絵描きをしています。当日は簡単なワークショップや塗り絵を用意します。皆さんと会えるのを楽しみにしています！

ケppyさん

スケッチ似顔絵
鉛筆・色鉛筆でスケッチ風似顔絵を描きます♪ 対面でも、写真からでも描けます☆ぜひ、お喋りしながら描かせてください！

真房さん



宮前区役所市民広場への100周年を記念したベンチの設置

- 憩いの場として利用されている区役所市民広場のベンチを、市制100周年記念として昨年8月にリニューアルしました。リニューアルにあたっては、地元アーティストの京森康平さんに協力いただきワークショップを開催して、区役所近隣の小学校の児童にアート体験をしてもらいながら製作しました。



- 前述のスライドのとおり、宮前区には、アーティストとして活動している区民が多い一方、こうした活動や作品を発表する場所が少ないことが課題になっており、宮前区ソーシャルデザインセンター「みやまえBASE」の場においても課題として提起され、区内でアートの活動をしている方々が空きスペースを活用し、自身の作品を展示する「さぎ沼アート展」が開催されるなど、来場者とアートを通じた新たなつながりが生まれました。こうしたアートの可能性に期待し、今年度の地域デザイン会議のテーマを「アートでつながる宮前区」としました。
- また、今年度には、区内の団体等が情報発信者として、主体的に区の魅力を発信する提案事業（宮前区市民提案型総合情報発信事業）において、宮前区役所をアートの発表の場として活用していく提案が区民から出され、取り組んでいく予定であることから、本日の議論を踏まえ、今後アートを展示する場所として、区役所等の公共施設の活用をきっかけに、区内のカフェ等の店舗に広げるなど、アーティストの活動の場の確保と区民がアートに触れる機会を増やし、アートを通じて様々な人がつながるまちをめざしていきたいと考えておりますので、ぜひ忌憚のない意見交換について御協力ください。

- (1) アートでつながる宮前区をテーマとした理由等
- ✓ (2) 区内のアートの取組事例について
- (3)【意見交換①】 アートの魅力・すばらしさ
- (4)【意見交換②】 アートの可能性
- (5)【意見交換③】アートを展示する場所の可能性
- (6) 今後の予定

- 安藤さんが取り組まれているについて、アートに関連する取組について、説明をお願いします。

発表者

安藤 尚美さん

（イラストレーター／グラフィックデザイナー）

- (1) アートでつながる宮前区をテーマとした理由等
- (2) 区内のアートの取組事例について
- ✓ (3)【意見交換①】 アートの魅力・すばらしさ
- (4)【意見交換②】 アートの可能性
- (5)【意見交換③】アートを展示する場所の可能性
- (6) 今後の予定

- アートに関する取組等を実施されてきた皆様に、これまでのアートを通じて体験し感じた「魅力」や「すばらしさ」等について、御自身が体験したエピソード等を踏まえて、御発言いただけると幸いです。



- (1) アートでつながる宮前区をテーマとした理由等
- (2) 区内のアートの取組事例について
- (3)【意見交換①】 アートの魅力・すばらしさ
- ✓ (4)【意見交換②】 アートの可能性
- (5)【意見交換③】アートを展示する場所の可能性
- (6) 今後の予定

- アートの魅力等については、意見交換①でさまざまな御意見をいただいたところですが、これまでのみやまえBASEを契機としたアートに関連する取組についても、「アート×マルシェ」など、アートが人と人をつなげるコミュニケーションツールになるなど、その可能性を感じたところです。
- こうしたアートの可能性をさらに広げ、今後の取組のヒントとするため、「アート×〇〇」として、コラボレーションが可能なアイデアをぜひ皆様にご提案いただきたいと思います。
- つきましては、以下の流れに従って、作業をお願いします。

作業の流れ

- ✓ 「アート」と掛け合わせることで、相乗効果
が生まれる可能性がある「〇〇」について、
思いつくまま、お手元の付箋(黄色)に自由に記
載してください。また、その理由や内容等を
簡単に記載してください。
- ✓ みなさんに記載いただいた付箋を一旦説明い
ただき、前に貼り出したあとに、意見交換さ
せていただければと思います。

アート×〇〇

〇〇とコラボする
ことで〇〇なこと
が実現できる

- (1) アートでつながる宮前区をテーマとした理由等
- (2) 区内のアートの取組事例について
- (3)【意見交換①】 アートの魅力・すばらしさ
- (4)【意見交換②】 アートの可能性
- ✓ (5)【意見交換③】アートを展示する場所の可能性
- (6) 今後の予定

- 今年度の宮前区市民提案型総合情報発信事業として採択された、宮前区役所をアートの発表の場として活用していく取組について、安藤さんから説明をお願いします。

発表者

安藤 尚美さん

（イラストレーター／グラフィックデザイナー）



- 安藤さんから事例発表いただいた、区役所をアートの発表の場として活用する取組をきっかけに、今後区内のカフェ等の民間の施設にアートを展示する場所を広げることで、アーティストの活動の場の確保と区民がアートに触れる機会を増やし、アートを通じて様々な人がつながるまちをめざしていきたいと考えております。
- ついては、アートを展示する場所を公共施設以外に広げていくためには、どのようなことが必要か、また、それに向けた課題などについて、皆様から御意見をください。



- 
- (1) アートでつながる宮前区をテーマとした理由等
 - (2) 区内のアートの取組事例について
 - (3)【意見交換①】 アートの魅力・すばらしさ
 - (4)【意見交換②】 アートの可能性
 - (5)【意見交換③】アートを展示する場所の可能性
 - (6) 今後の予定

市長と直接対話する「車座集会」の開催について

- 本日の会議等の実施を踏まえて、令和7年9月6日(土)10時～12時(予定)に同じテーマで、市長が市民の皆様と直接対話をする「車座集会」を開催します。
- アートの魅力やアートを展示する場所の可能性などについて、より掘り下げた意見交換等を行いたいと考えていますので、ぜひ御参加ください。



↑ 昨年度の車座集会の様子→

